

一般質問

◆池田町行財政改革に 町民の声をどう反映するか ◆地域福祉の取り組みは



倉地幸子 議員

住民ワークショップの開催を

Q 池田町行財政改革に町民の声をいかにして反映するのか。住民との協働による町づくりを進めるための住民ワークショップを開催しないのか。

A 今、職員はそれぞれ、行政の事務事業全部について内容や予算や規模、改革の必要性などの見直しをしている。まとまったら皆さんにたたき台として示し、懇談会や公募によるまちづくりの組織も考えている。お互いの意見交換のできるワークショップも検討したい。行政も共に勉強する協働のシステムを作り上げたい。「提案箱」は、期限を切らずにこれからも続けて設置してご意見を聞いていく。

当然住民参加型の実現を進めていく町長

介護予防をどうするのか

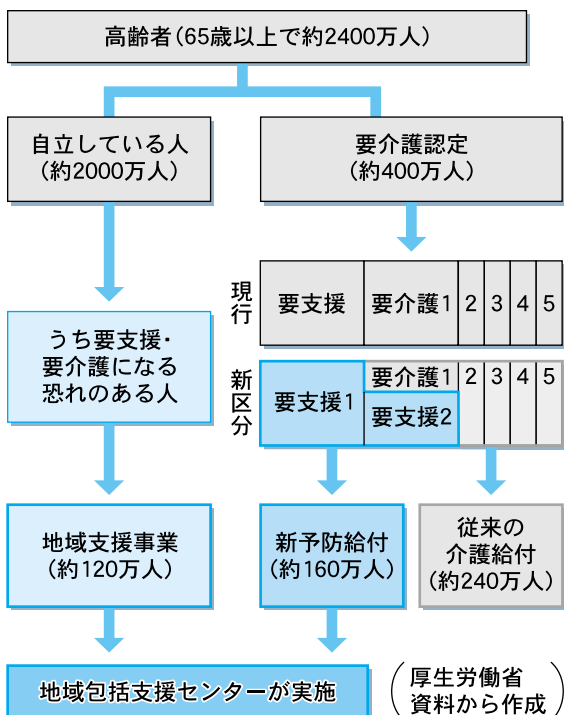
Q 来年4月から始まる地域介護の中核拠点となる「地域包括支援センター」への取り組みはどうなっているのか。

A 要支援、要介護一・二の人がそれ以上すまないような介護予防サービスを提供するために「地域包括支援センター」を設置しなければならない。どこに設置するのか、人材配置をどうするかなど課題が多い。国からも新しい指示があるのであわてないよう、各担当で協議をしている。介護保険をできるだけ使わなくて済むような体制作りを努力したい。

今、必死に 取り組んでいる町長

Q 介護予防システム

介護予防システム



他町の「行財政改革・住民ワークショップ」の光景

介護予防のための地域の仕組み<イメージ図>

